



第20回給水装置に関する規格専門委員会（7月20・21日）

（議事：水道用ステンレス製サドル付分水栓等 4回日の審議）

今回は、ステンレス製サドル付分水栓の製作会社にて、製造工程の視察及び規格性能要求項目である「耐圧試験」、「止水試験」、「作動試験」、「絶縁試験」などの立会を行った。

第215回衛生常設調査委員会（7月24日）

正副委員長の互選を行い、佐藤（東京都）委員長並びに高橋（仙台市）及び有本（神戸市）副委員長が選出された。その後、厚生労働省の立川水道水質管理官から最近の水質に関する情報提供、水質試験方法等調査専門委員会及び水道用塗料等調査専門委員会から報告を受けた。

審議事項として、水道用塗料に関するJWWA規格改定のための、「水道用塗料等に関する衛生性調査専門委員会」（仮称）の設置が了承された。



第8回水道 GLP 認定委員会（7月25日）

川崎市水道局工務部水質課の水道 GLP 認定について審議し、審議の結果、水道 GLP 認定を決定した。

第845回会誌編集委員会（7月25日）

本誌8月号、9月号の編集方針、投稿原稿の審査、新規原稿の取扱い、並びに本会会長表彰有効賞の選考について審議した。

第154回工務常設調査委員会（7月26日）

はじめに、委員長及び副委員長の選出を行い、委員長に安藤大阪市水道局理事、副委員長に尾崎東京都水道局浄水部長、久保田横浜市水道局浄水部長が就任した。

審議事項等については、第153回工務常設調査委員会議事録の確認をした後、黄銅材料の取り扱いについて決定した。

次に、①水道用塗覆装鋼管（JWWA G 117）等と②水道配水用ポリエチレン管（JWWA K 144）等の規格改正について検討すること、また、水道施設耐震工法指針・解説について改訂することについて決定した。



大阪市水道局
安藤委員長



東京都水道局
尾崎副委員長



横浜市水道局
久保田副委員長



第166回常任理事会（8月3日）

副会長の篠田新潟市長が議長となり、はじめに報告事項1「日本水道協会第75回総会シンポジウムについて」、報告事項2「平成17年度水道賠償責任保険等の実績について」、報告事項3「水道維持管理指針2006の発刊及び改訂説明会の実施について」、報告事項4「新JISマーク制度に基づく日本水道協会の対応について」の4件について、提出した資料に基づき事務局より詳細な説明を行い、報告のとおり了承された。

続いて議案の審議に入り、第1号議案「水道事業における調達方式のあり方に関する検討会（仮称）の設置について」、第2号議案「水道施設耐震工法指針・解説の改訂について」、第3号議案「平成17年度日本水道協会会計決算について」、第4号議案「平成19年度日本水道協会会計予算編成について」の4件について事務局から諮り、慎重審議の結果、原案のとおり決定した。



篠田新潟市長



第140回水質試験方法等調査専門委員会（8月4日）

正副委員長の互選を行い、安藤（武蔵野大学）委員長及び伊藤（神戸市）副委員長が選出された。次に、厚生労働省の立川水道水質管理官から最近の水道行政について説明を受けるとともに、質疑応答を行った。その後、今後の検討事項について、無機物部会、有機物部会、微生物・生物部会に分かれて審議した。

第28回 ISO 審査登録センター判定委員会（8月8日）

前回議事録の確認後、議題①タイフレックス(株)・更新審査、②(株)塚原産業・更新審査、③東海鋼管(株)・更新審査の審議を行い、3企業の品質マネジメントシステムが適合と判定された。

水道 GLP 認定証授与式

水道 GLP 認定委員会で、認定が決定した下記の水質検査機関の認定証授与式を日本水道協会専務理事室において行った。



7月21日 株式会社 東海分析化学研究所



8月8日 川崎市水道局工務部水質課